

市の景観づくりのコンセプト

—大網白里市景観計画—

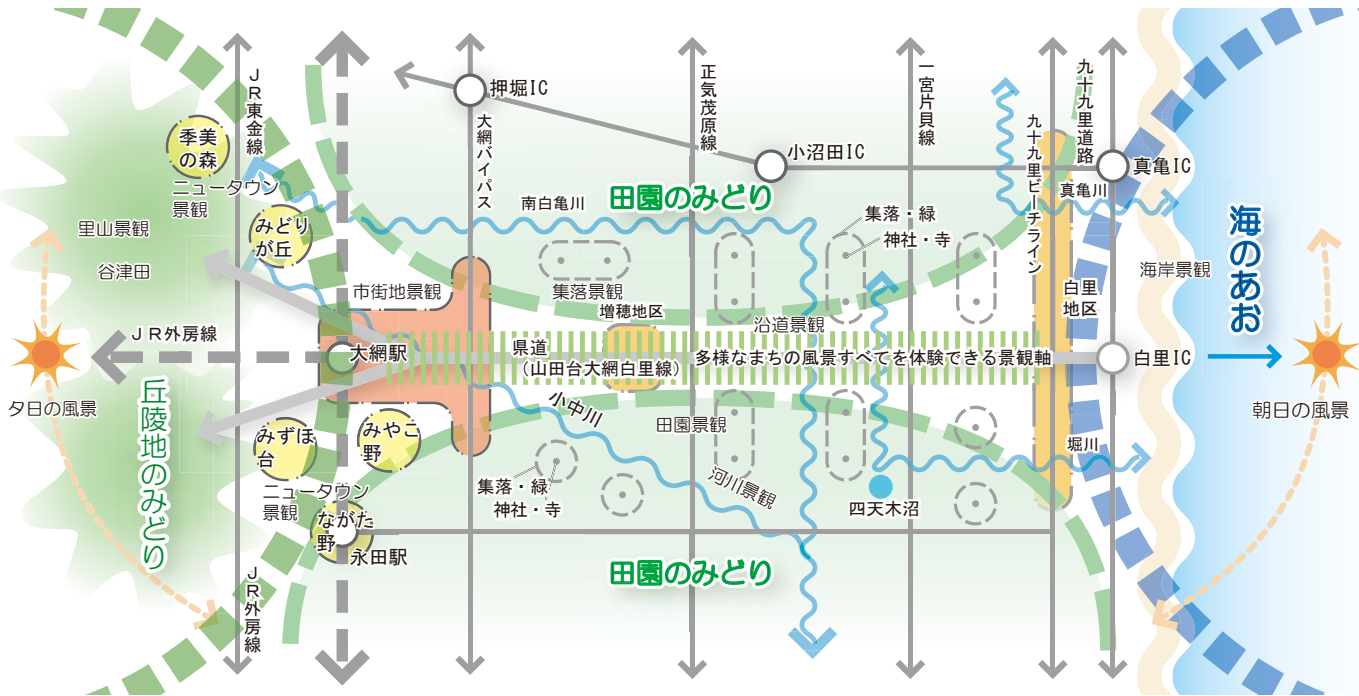
市内にある景観資源を守り、育てていくため、景観形成の目標と方針を定めました。

今後、市の景観づくりは、この目標・方針のもと、市民・事業者・行政が相互に連携を図りながら進めていきます。

景観形成の目標

本市は「やま」「まち」「さと」「はま」といった多様な景観を有しています。その中で、どこにいても緑を感じられることが本市の景観の特徴です。市民憲章の「明るく、豊かな、住みよい田園文化都市」にふさわしい景観づくりに向け、市民の意志を結集し、みんなで大網白里の景観づくりを考え、行動していくため、市の景観形成の目標を次のように定めます。

「やま」「まち」「さと」「はま」が みどりでつながるみんなでつなげる景観づくり



景観形成の方針

- 1 周辺の緑との調和を図りましょう
- 2 市の良好な景観資源を守りましょう
- 3 良好な眺望の連続性を維持しましょう
- 4 人の活気あふれる、賑わい風景を育てましょう
- 5 住民みずから景観の維持管理をしましょう

地区ごとの景観づくりの方針

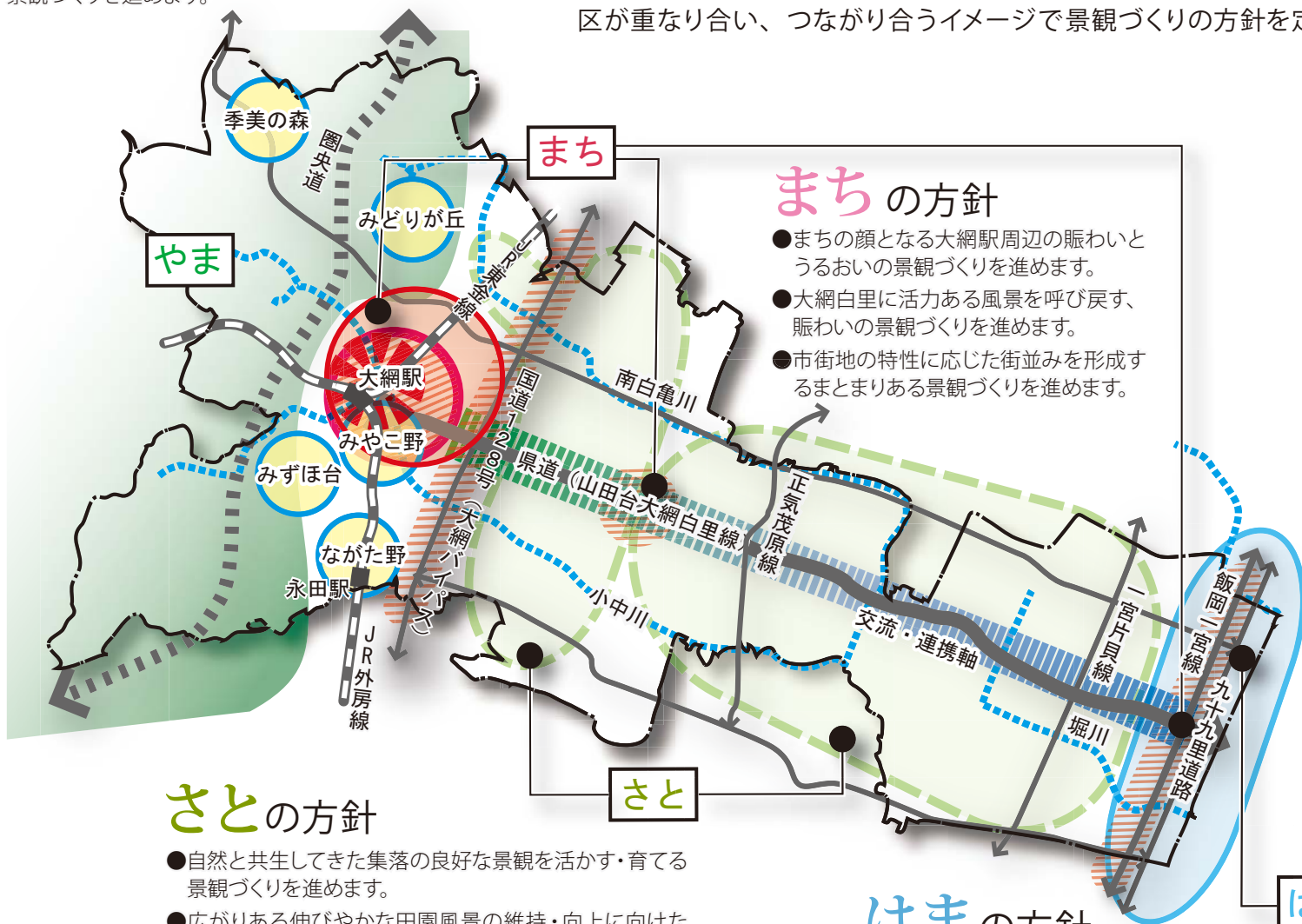
やまの方針

- 丘陵地の山並み、緑を活かした景観づくりを進めます。
- 里山など、まとまった緑を保全し、生活の中に溶け込む景観づくりを進めます。

大網白里市景観計画では、場所ごとに特徴的な景観を持つ範囲を、「やま」「まち」「さと」「はま」という4つの地区に分類し、地区ごとの景観特性に応じた景観づくりの方針を定めました。

市の景観は、各地区間の眺望の連続性や、市内のいたるところで緑を感じることができるなど、田園風景を主体として全域にわたって緩やかに緑でつながっているのが特徴です。

このような特徴を踏まえ、「やま」「まち」「さと」「はま」それぞれの地区が重なり合い、つながり合うイメージで景観づくりの方針を定めました。



まちの方針

- まちの顔となる大網駅周辺の賑わいとるおいの景観づくりを進めます。
- 大網白里に活力ある風景を呼び戻す、賑わいの景観づくりを進めます。
- 市街地の特性に応じた街並みを形成するまとまりある景観づくりを進めます。

さとの方針

- 自然と共生してきた集落の良好な景観を活かす・育てる景観づくりを進めます。
- 広がりある伸びやかな田園風景の維持・向上に向けた景観づくりを進めます。

はまの方針

- 空と海・砂浜の広がりと共に共存・調和した景観づくりを進めます。
- 海浜の良好な雰囲気阻害しない、良質な沿道景観づくりを進めます。